

図書館だより

No.64

令和8年4月号

【4・7・10・1月発行】

発行：入間市立図書館
本館 04-2964-2415
西武 04-2932-2411
金子 04-2936-1811
藤沢 04-2966-8080



図書館ホームページアドレス <https://lib.city.irusa.saitama.jp/>

読書記録、残しませんか？ ～「My本棚」のご紹介～

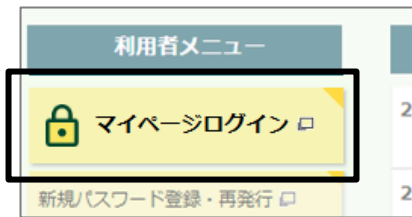
この本 まだ読んで
いないと思ったけど
読んだことあった…

前に借りたあの本
タイトルなんだっけ…

今まで何冊くらい
借りたんだろう？

そんな方にぜひご利用いただきたいのが、
図書館ホームページの「My本棚」機能！
ホームページにてパスワード登録のある方は
どなたでも利用可能です。

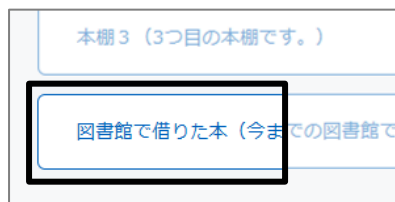
利用のしかた



図書館ホームページからログイン



利用者メニューの「My本棚」へ



一番下にある「図書館で借りた本」を押す



「貸出履歴の保存開始」を押し
「貸出履歴保存の同意」に同意

完了！

※同意以前の貸出履歴は残りませんのでご注意ください。

貸出履歴の一覧は、「利用日」「書名」「著者名」「出版社」「出版年」で並び替えができます。また、本ごとにメモを入力することもできますので、読書メモ等にぜひご利用ください。

+α

順 ▾ 並び替え 表示数の切替 10件 ▾

表示モード ■ カードモード ■ シンプルモード ■ 印刷モード

ファイル出力

「表示モード」から「印刷モード」を選択し、「ファイル出力」を押すと登録された本の一覧が保存（CSV形式）・印刷できます。



読み聞かせボランティアグループの広場



図書館で活動している、読み聞かせボランティアグループのどんぐり(本館)・かざぐるま(西武分館)・おはなし円(西武分館)・茶の花(金子分館)・トトロ(藤沢分館)です。
各グループより、最新情報をお届けします。

- どんぐり** 図書館で開催された1月の「読み聞かせボランティア養成講座」で新しいメンバーが増えました。2月定例会では、図書館職員による『冬にやってきた春と夏と秋』(ジョナサン・フリーランド/文 エミリー・サットン/絵 さくま ゆみこ/訳 徳間書店)をはじめとした新刊紹介がありました。また、早速12月の「冬のおたのしみ会」についても話し合いが始まりました。どんぐり……新年度、活動開始です！！
- かざぐるま** 4月18日(土)の「春のおたのしみ会」に向け、グループみんなでアイデアを出し合い、ワイワイ楽しく話し合っています。初めての試みとして、人形劇に挑戦中です。ご来場下さるみなさんが喜んで楽しんでもらえるよう、みんなで鋭意努力しております。お楽しみに！
- おはなし円**^{まどか} 「大人のためのお話し会」4月10日(金)13時30分から西武分館にて開催します。毎月第1土曜日に子どもたちにお話しを届けていますが、時には大人の方にも聞いていただけたら、とてもうれしいです。いつもと違った世界でほっこりした時間を過ごしてみませんか。
- 茶の花** 『はなをほじほじいいきもち』(ダニエラ・クロート-フリッシュ/作 偕成社)を読み聞かせで読んだときに、大人なら笑ってしまうところを子ども達は真剣にみていてくれて、終わってからの問いかけ(鼻が詰まったときにどうしたら良い？突っ込みすぎると血が出るし、汚れた指でやったらばい菌が入るし…)に、ティッシュを使ってやったら良いと答えてくれました。子どもって素直でまじめと思いました。今年度もたくさん子ども達とのふれ合いを楽しみに読み聞かせをしていきたいです。
- トトロ** この春で藤沢分館は開館25周年を迎えました。4月18日(土)は記念すべき「春のおたのしみ会」となります。そこで今回も大型紙しばいの新作を制作しました。おなじみの昔話を元に下絵から手作りしましたのでお楽しみに。



大人のためのBookガイド



～図書館職員のおすすめ本を紹介します～



『47都道府県・古墳百科』
一瀬 和夫／著 丸善出版《210.32/イ》

古墳の事を調べたい時はまずはこれ！！全国にある古墳の作り方、その時代背景などをまとめた書籍です。各都道府県の古墳がすぐ探せるよう、地方ごとにインデックスがついています。古墳の大きさはもちろんの事、どのような特徴があるかを簡単に調べることができ、各古墳の主要な出土品や古墳の形状なども分かりやすく解説されています。

北は北海道、南は沖縄まで全国の主要古墳がこの一冊でチェックできます。読みやすいので是非手に取ってご覧ください。

『銅像が教えてくれる日本史』
丸岡 慎弥／著 育鵬社 《281.04/マ》

銅像が教えてくれる大切なこととは？

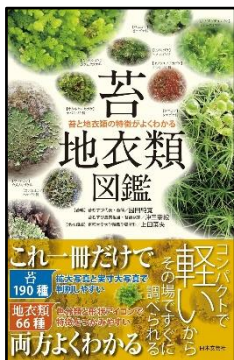
聖徳太子、織田信長、宮本武蔵、二宮金次郎など、銅像になった偉人30名のエピソードを収録。子どもたちに学んでもらいたい様々な道徳的価値を、先人の生きざまを通して紹介します。その佇まいから雄弁に語りかけてくる銅像の魅了をぜひ感じてみてください。



『苔・地衣類図鑑 苔と地衣類の特徴がよくわかる』
園田 純寛・沖 三奈絵・上田 菜央／著 日本文芸社 《475/コ》

身近な風景に溶け込んでいる苔。ああ、苔が生えてるなあ、くらいで、気にしたことのある人はあまりいないかも知れません。けれど、その種類や生態は実にさまざま。「苔は、植物。地衣類は、菌類と藻類の共生体。」と文中にあるように、私たちが普段全て「苔」だと思っているものは、実は違うなかがまったりするのです。

この本では、そんな苔と地衣類について、写真つきでわかりやすく紹介しています。街中、水辺、森、はたまた山の中。これを読めば、ほんの少しだけ、風景の見方が変わる……かも？



『レシタティブ』
トニ・モリスン／著 篠森 ゆりこ／訳 晶文社 《933.7/モリス》

トワイラとロバータは、施設に預けられたルームメイト同士。白人と黒人である彼女たちがともに施設で過ごしたのは、たったの4ヶ月。その後幾度かにわたる、「塩と胡椒」と呼ばれた2人の偶然の再会は、その度に異なった表情や立場を見せます。

人種、年代、そして当時の社会情勢……彼女らの人種がそれぞれどちらかは最後まで明言されず、散りばめられた情報から読み取れる2人の立場に翻弄されます。あなたは、どちらがどちらの人種だと解釈するでしょうか。

翻訳小説に不慣れな方も手に取りやすい、有色人種女性初のノーベル文学賞受賞者トニ・モリスンの短編です。



新着資料もたくさんあります。各館の新着コーナーをご覧ください！
新刊だけでなく、寄贈でいただいた資料なども並びます。

こども向けBookガイド

～図書館職員のおすすめ本を紹介します～

『名探偵はナルシスト』《913/ささき》

ささき かつお/作 てんてこ/絵 静山社



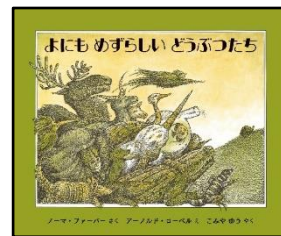
6年生になったメイの叔父の四宮ゴローは探偵だ。頭がよくて、推理もすごい天才で、しかもイケメン。それなのに、ゴローの仕事は家出ネコ探しばっかり。

どうしてかって？それは、まわりがドン引きしちゃうぐらい、ゴローが超ナルシストだから！さて、そんなナルシスト探偵ゴローの助手になったメイは、かれに振り回されながら、次々に起こる奇妙な事件にいどんでいくことに。お話を読みながら、2人といっしょに謎解きにチャレンジしてみよう！

『よにもめずらしいどうぶつたち』《こ1》

ノーマ・ファーバー/さく アーノルド・ローベル/え こみや ゆう/やく 好学社

ボストン・コモンという広い公園を一系列の動物たちがおさんぽしています。アルファベットA～Zを頭文字にもつとつともめずらしい動物たち！肉食の動物も、海の動物もなかよくみんななわでつながって公園を大行進。みんな見たことのない動物ばかりで目を丸くして見えています。どうやってあつめたのでしょうか。よく見ると作者もとある動物のすがたでとうじょうしています。1日ばかりで公園を歩き、夜になるとぐるぐるの輪になって空にのぼったお月様を見あげ、なにを思うのでしょうか。いくつしている動物がでてくるかな？



『大人も知らない？仏像のふしぎ事典』《718》

田中 ひろみ/著 マイクロマガジン社



仏像ってなに？どんな種類があるの？仏像は「祈る心」を形にしたもの。おだやかだったり怒っていたり、座っていたり寝ていたり。いろんな形の仏像のすがたの中に、「喜び」「悲しみ」「怒り」などの気持ちがいきづいているんだ。

パンチパーマのようなかみがたも、雲の形の台座にのっているものも、みんな仏像からのメッセージ。なかには、口から仏を出しているものや、顔から顔が出ているふしぎな仏像もある！？この本を読んで、仏像のことにくわしくなっちゃおう！

ティーンズ向け

『逃げる田中』《Y913/いしか》

石川 宏千花/作 小鈴 キリカ/絵 光村図書出版

中学1年の曽我以印は、クラスメイトの田中さんが逃げているのを何度も目撃する。逃げているのは確かなのだ。ただ、なぜ逃げているのかがわからない。

一体なぜ？一体なにかから？主人公は何も分からないままにそのドタバタ逃走劇に巻き込まれていく。読み進めるにつれ、なぜ逃げているのか、田中さんとは何者なのかが明らかになっていく。だが困ったことに、明らかにされても、全然納得できないのである。

さあ、新学期。みなさんも訳もなく走り出したくなるような気持ちになる時もあるだろう。そんな時には、スピード感あふれるこの小説を読んでみてほしい。

